

店舗名	おおいた屋 大手町店
-----	------------

複数店舗を申請する場合は、店舗ごとに計算してください。

記入例

売上高減少額方式(新規開店特例)により申請する
大企業・中小企業・個人事業主向け(第4期分申請用)

開店日	令和3年6月9日
-----	----------

開店日を記入してください。

(1) 令和2年10月1日～令和3年8月19日までに開店した場合 →開店日から令和3年8月19日までの税別売上高 (2) 令和3年8月20日から時短要請前日までの間に開店した場合 →開店日から時短要請前日までの税別売上高	①	9,000,000 円
---	---	-------------

開店日に応じて、(1)又は(2)のいずれかの期間の税別売上高を、売上台帳等の数字を基に記載してください。

(消費税及び地方消費税を除いた金額を記載)

(1) 令和2年10月1日～令和3年8月19日までに開店した場合 →開店日から令和3年8月19日までの日数(土、日、祝日及び店休日を含む。)	②	72 日
(2) 令和3年8月20日から時短要請前日までの間に開店した場合 →開店日から時短要請前日までの日数(土、日、祝日及び店休日を含む。)		

開店日に応じて、(1)又は(2)のいずれかの期間の日数を記載してください。

1日当たり売上高(① ÷ ②)	③	125,000 円
-----------------	---	-----------

①で記載した売上高を、②で記載した日数で割り、1日当たりの売上高を計算してください。

(1円未満切上)

令和3年の 飲食部門9月の税別売上高	④	900,000 円
-----------------------	---	-----------

令和3年9月の飲食部門の税別売上高を9月の日数(30日)で割り、1日当たり売上高を計算してください。

(消費税及び地方消費税を除いた金額を記載)

令和3年の飲食部門9月の 1日当たり売上高(※1)	⑤	30,000 円
------------------------------	---	----------

(※1)④÷30日

(1円未満切上)

1日当たり売上高減少額(③ - ⑤)	⑥	95,000 円
--------------------	---	----------

③から⑤の数字を引き、1日当たりの売上高減少額を計算してください。

1日当たり給付額(※2)	⑦	38,000 円
--------------	---	----------

⑧、⑨又は20万円のいずれか低い額を記載してください。

(※2) 1日当たり給付額の算出方法

1日当たり売上高減少額(⑥)の4割

【上限額】20万円又は1日当たり売上高の3割(※3)のいずれか低い額

1日当たり売上高減少額(⑥)の4割	⑧	38,000 円
-------------------	---	----------

(千円未満切上)

⑥で計算した数字に0.4を乗じてください。

(※3) 1日当たり売上高(③)の3割	⑨	38,000 円
---------------------	---	----------

(千円未満切上)

上限額の計算のため、③で計算した1日当たり売上高に0.3を乗じてください。

時短営業(休業)した合計日数	⑩	11 日
----------------	---	------

要請に応じて時短営業又は休業した日数を記載してください。

協力金申請額(⑦×⑩)	⑪	418,000 円
-------------	---	-----------

⑦で記載した1日当たり給付額と、⑩で記載した日数を乗じ、協力金申請額を算出して申請書に記載してください。